



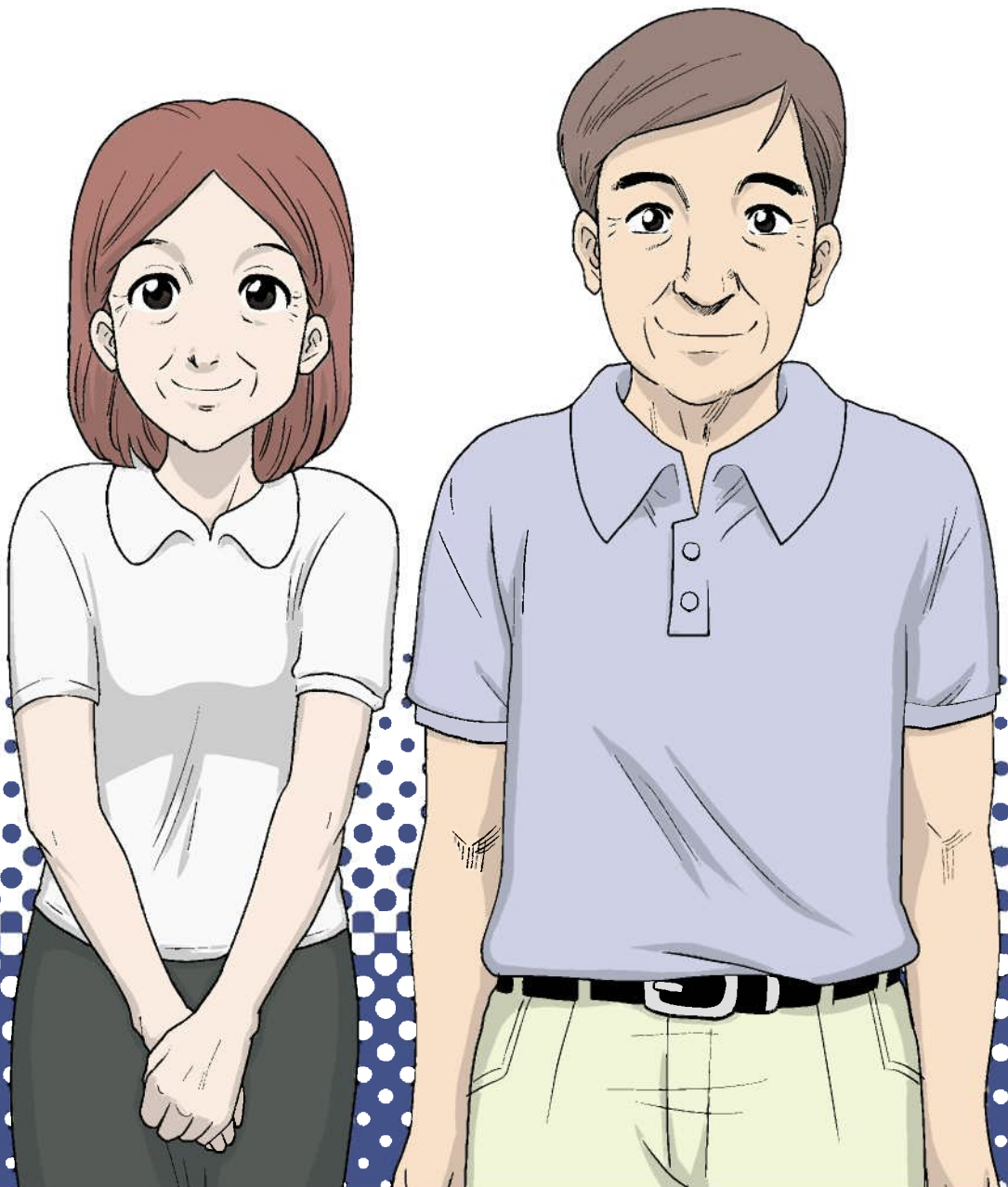
株式会社フジ総合鑑定
フジ相続税理士法人

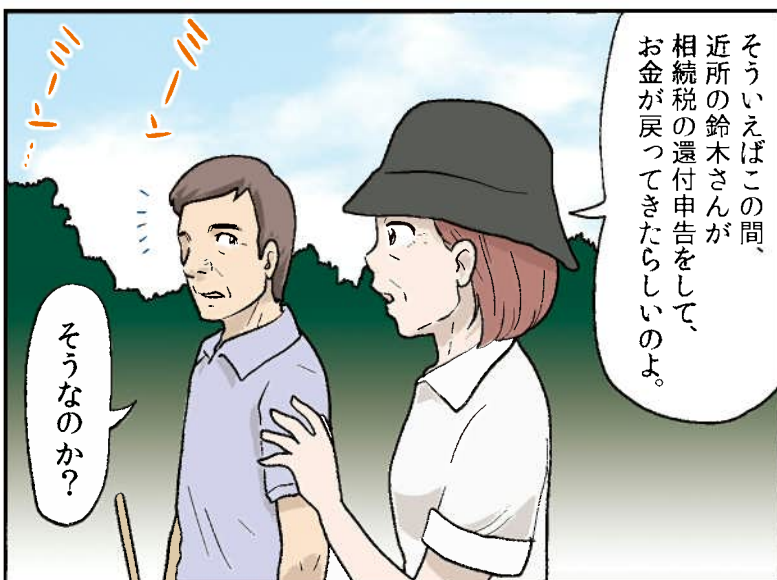
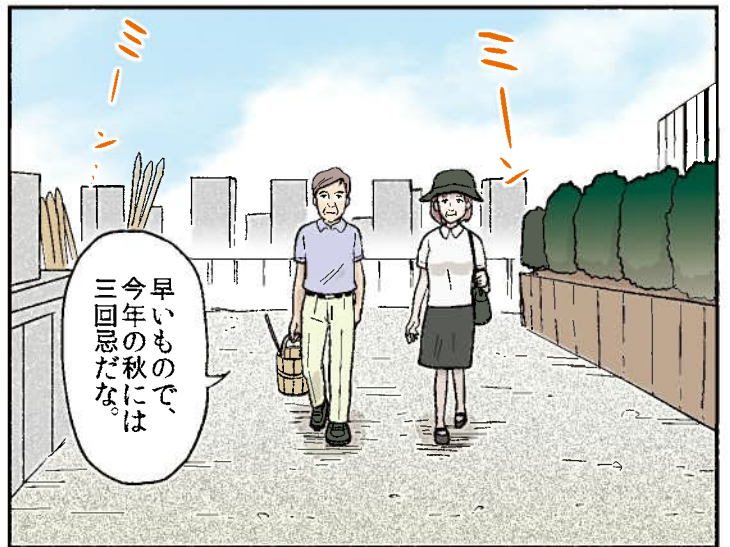
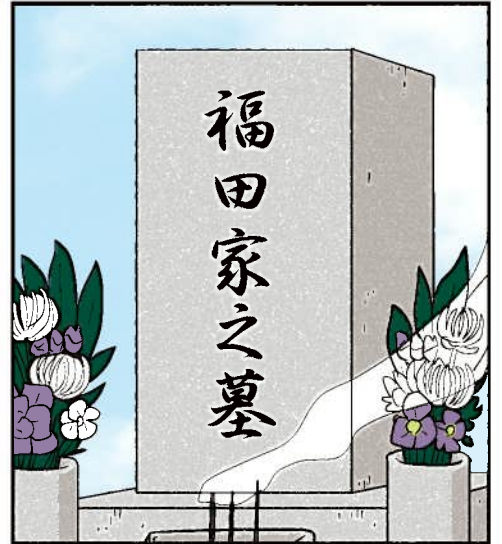
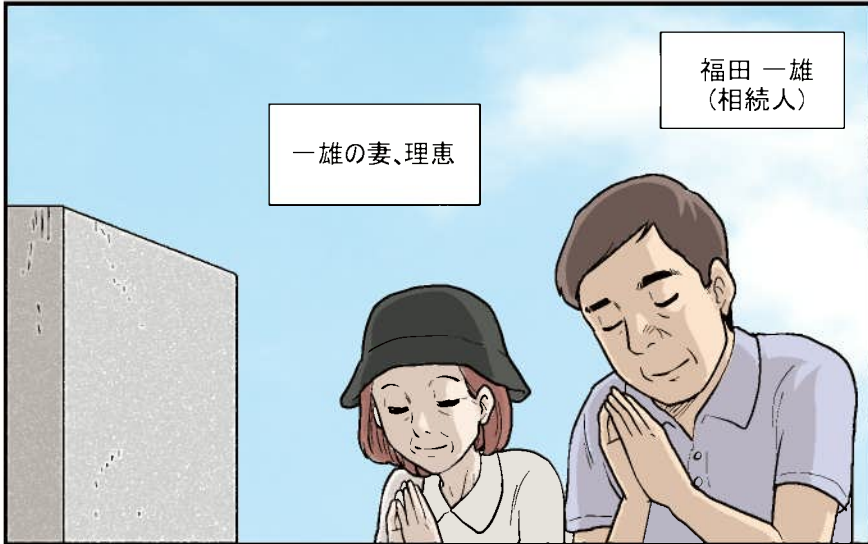
読んで納得

漫画で分かる！

相続税の 還付手続きとは？

相続税、
十人に七人は納め過ぎ？







なんでも相続専門の
フジ総合グループという所に
お願いしたみたいなんだけど。

まさか...
そんなこと
ありっこないよ。
ノド渴いた
なあ...

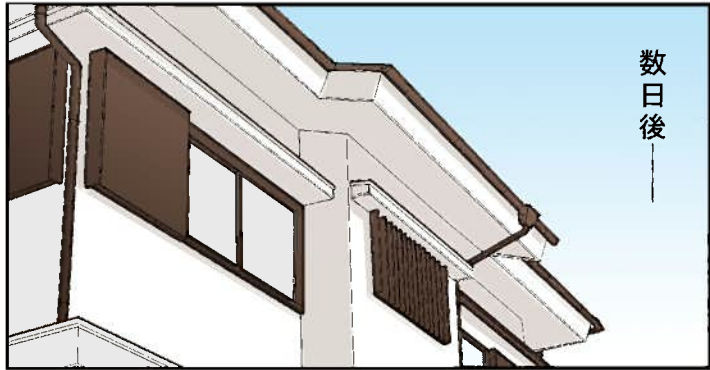


こつそりと
教えてくれたんだけど
二千万円近くも
戻ってきたんだって...!

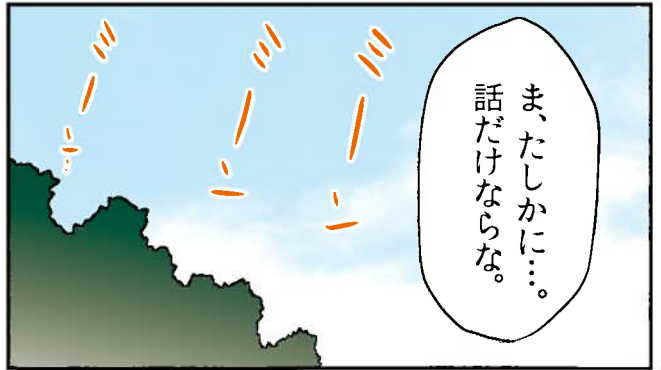


.....

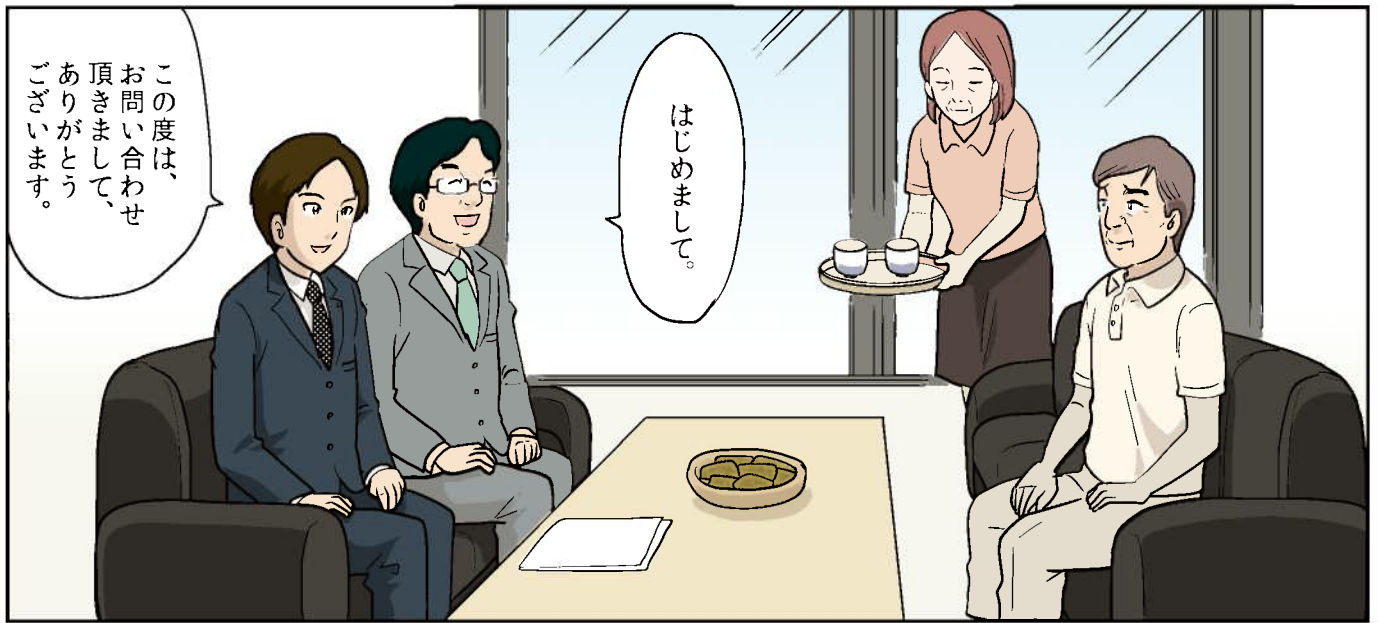
私達も一度来て
もらって
話だけでも
聞いてみたいわね。



数日後



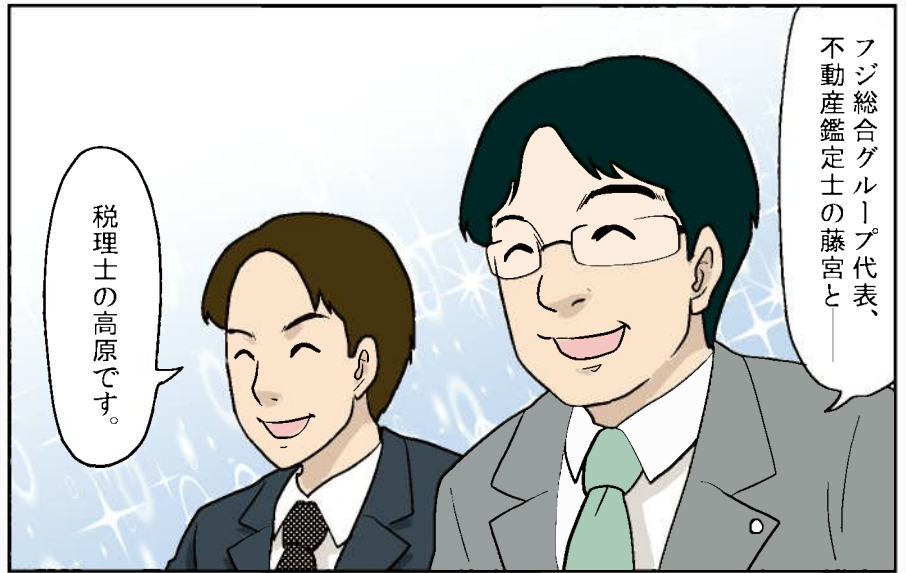
またしかに...
話だけならな。



この度は、
お問い合わせ
頂きまして、
ありがとうございます。

はじめまして。

フジ総合グループ代表、
不動産鑑定士の藤宮と

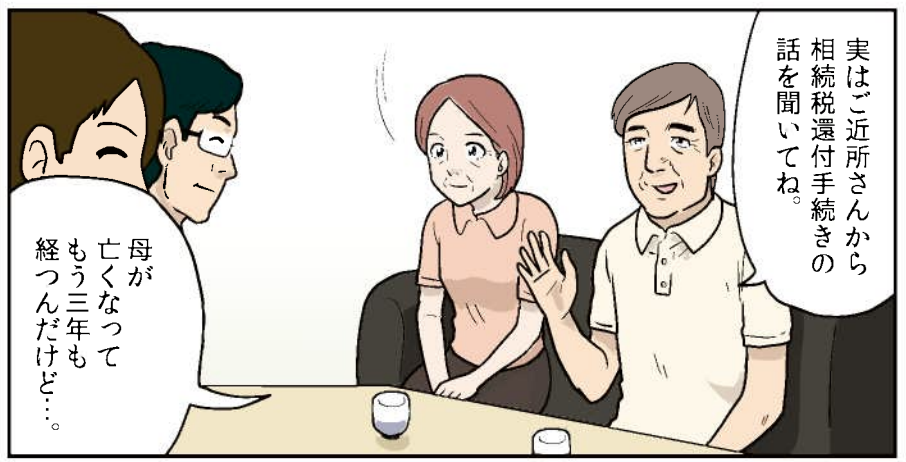


税理士の高原です。

相続税の還付が
可能な期間は
相続税申告期限から
五年以内ですので、
問題ありませんよ。



実はご近所さんから
相続税還付手続きの
話を聞いてね。

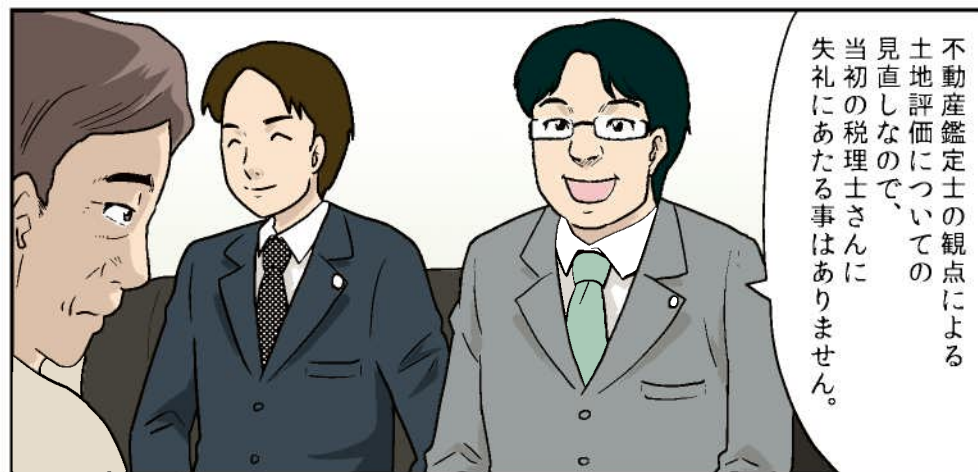


母が
亡くなって
もう三年も
経っただけど…。

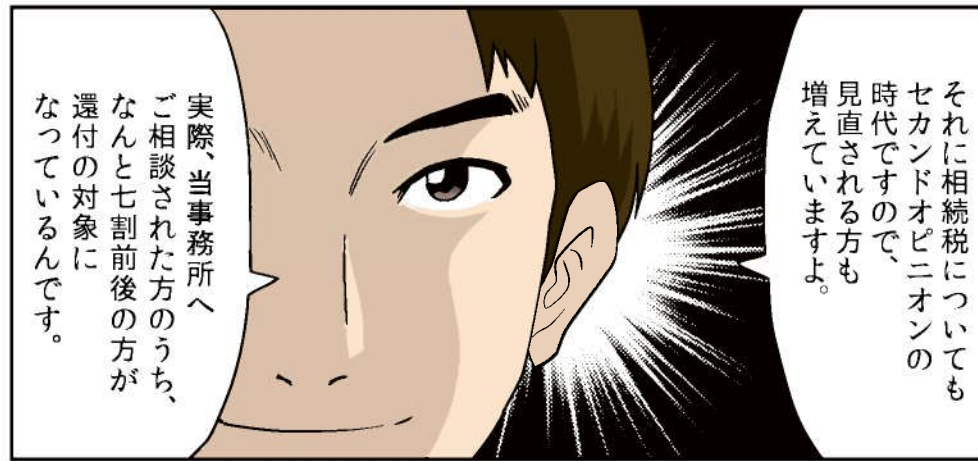
ただ当初
依頼した
税理士を
疑っている様で
なんか悪い気も
するんだよなあ…。



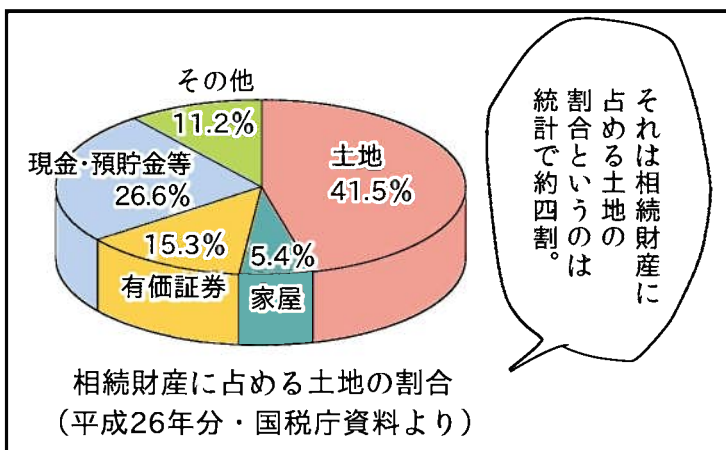
不動産鑑定士の観点による
土地評価についての
見直しなので、
当初の税理士さんに
失礼にあたる事はありません。



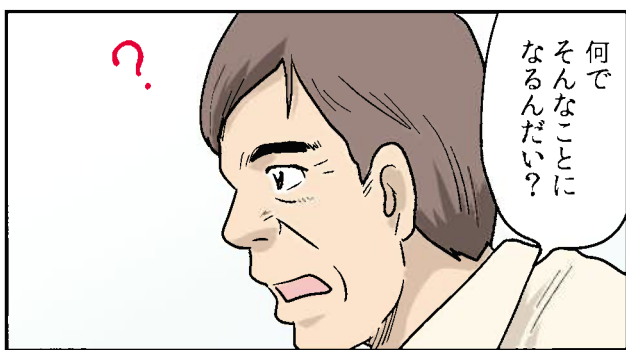
それに相続税についても
セカンドオピニオンの
時代ですので、
見直される方も
増えていきますよ。

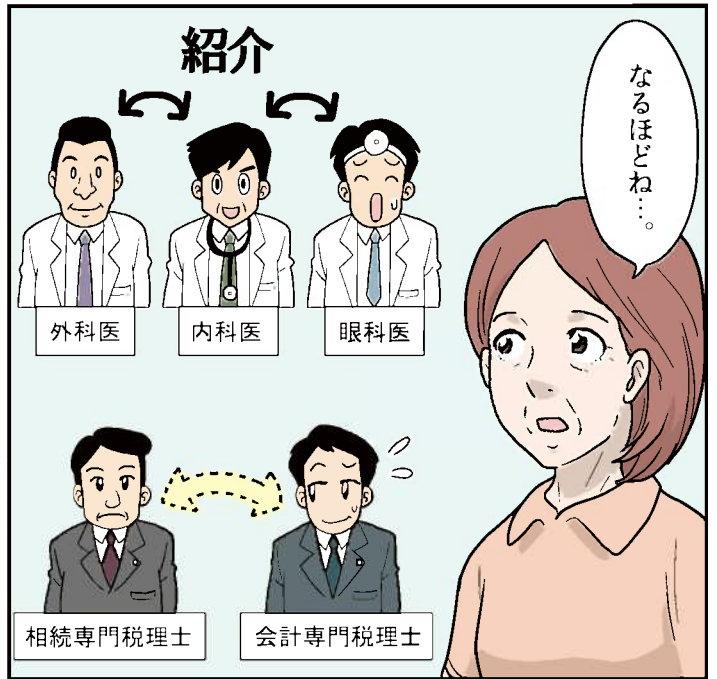
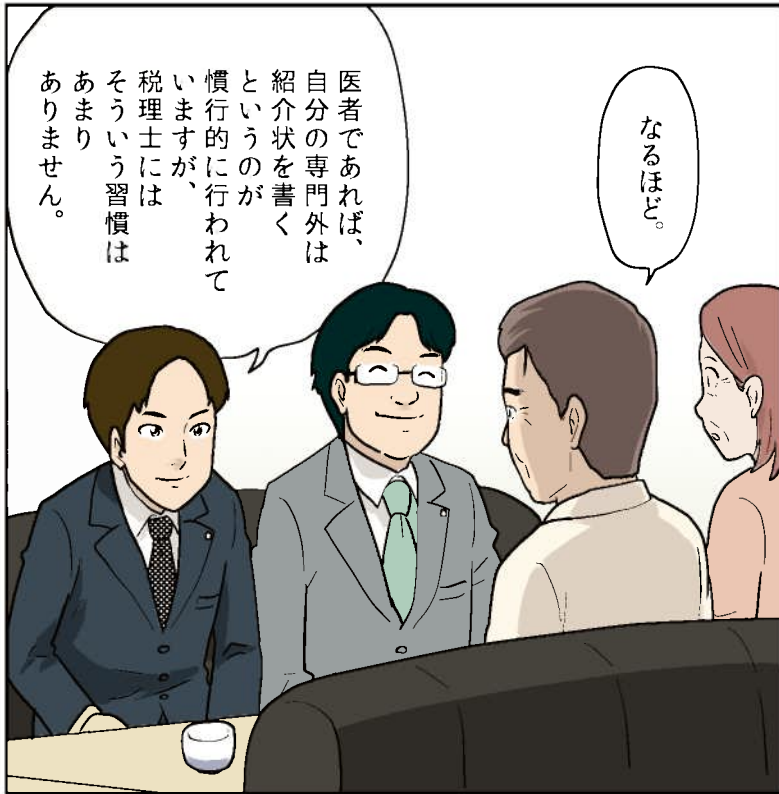


実際、当事務所へ
ご相談された方のうち、
なんと七割前後の方が
還付の対象に
なっているんです。



それは相続財産に占める土地の割合というの、統計で約四割。





でも、私達が頼んだ
税理士事務所さんは、
不動産鑑定士も入れて
申告してたと思えますけど。

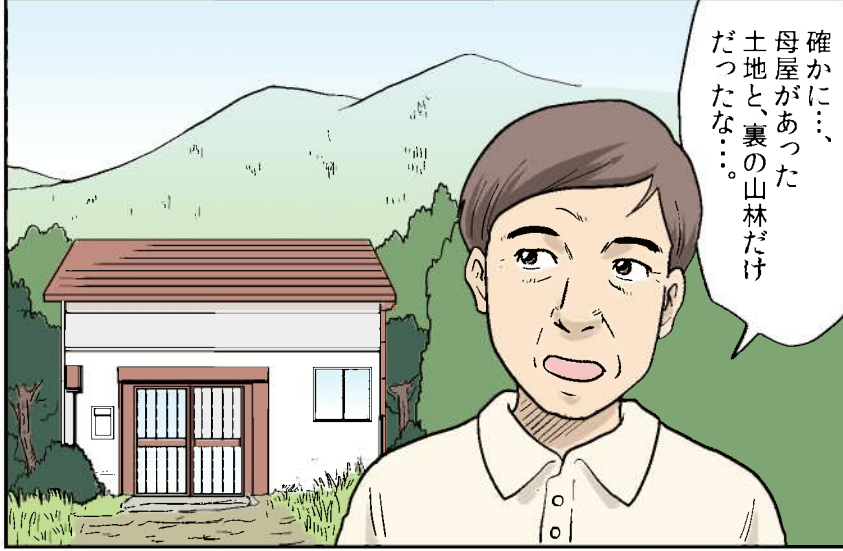


ではその土地について、
減額は難しいかも
しれませんね。ですが――

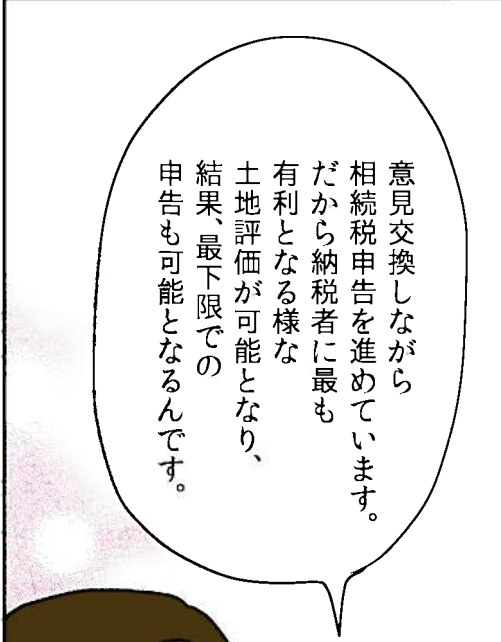
全ての土地に対して
不動産鑑定士の評価を
入れて申告することは、
コスト的に一般的では
ありませんが、
いかがでしたか？



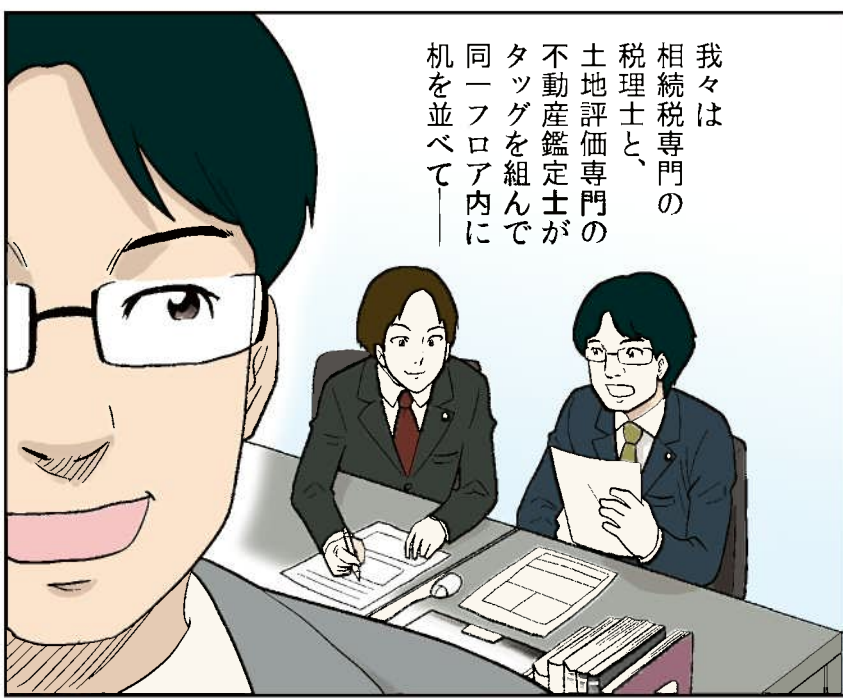
確かに、
母屋があった
土地と、裏の山林だけ
だったな……

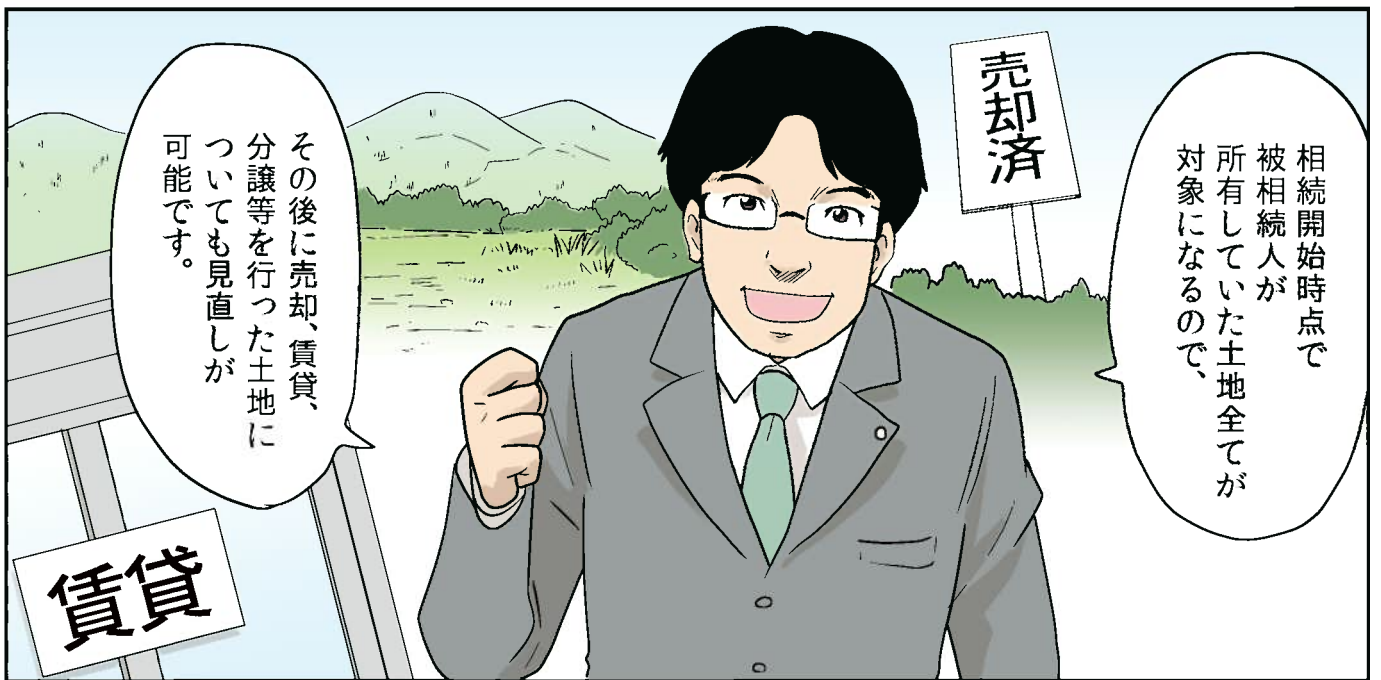
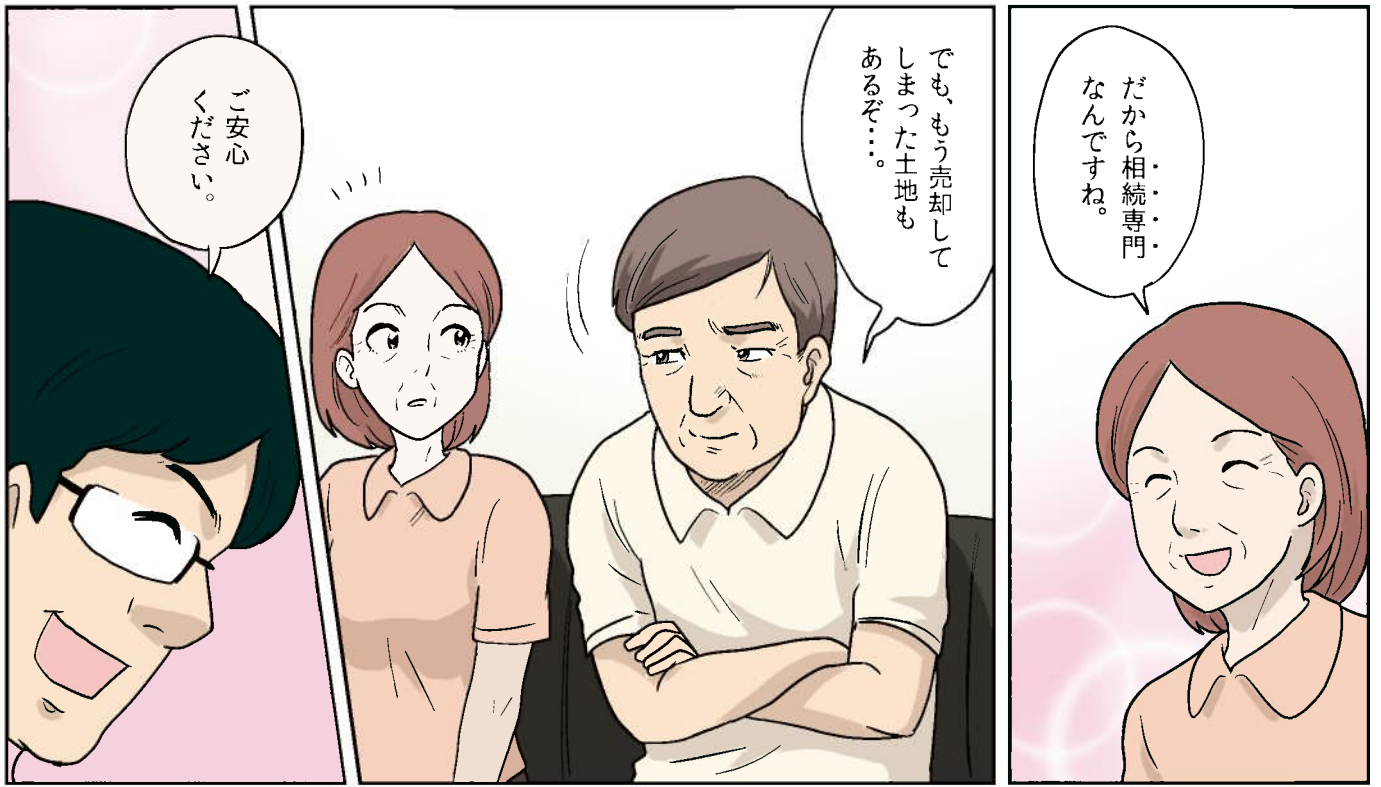


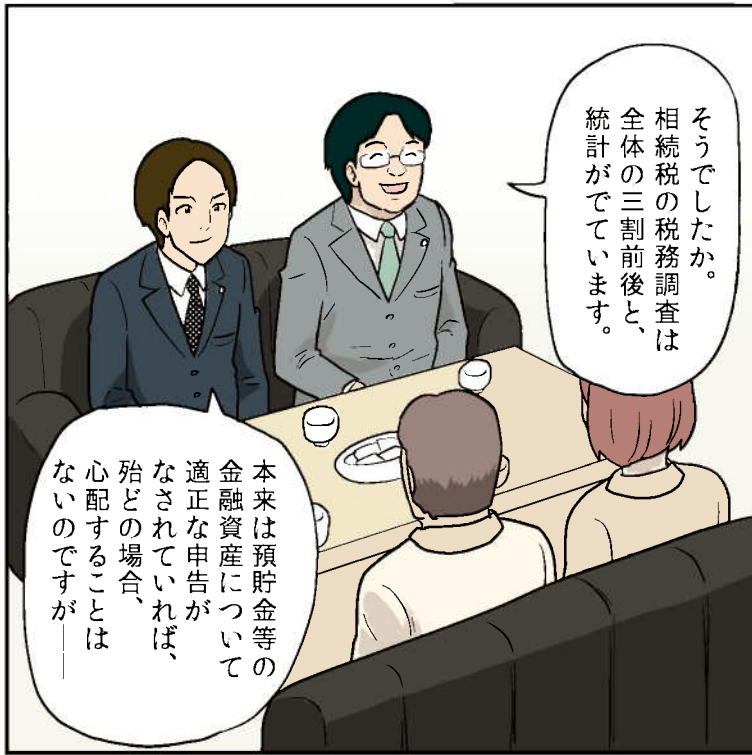
意見交換しながら
相続税申告を進めています。
だから納税者に最も
有利となる様な
土地評価が可能となり、
結果、最下限での
申告も可能となるんです。

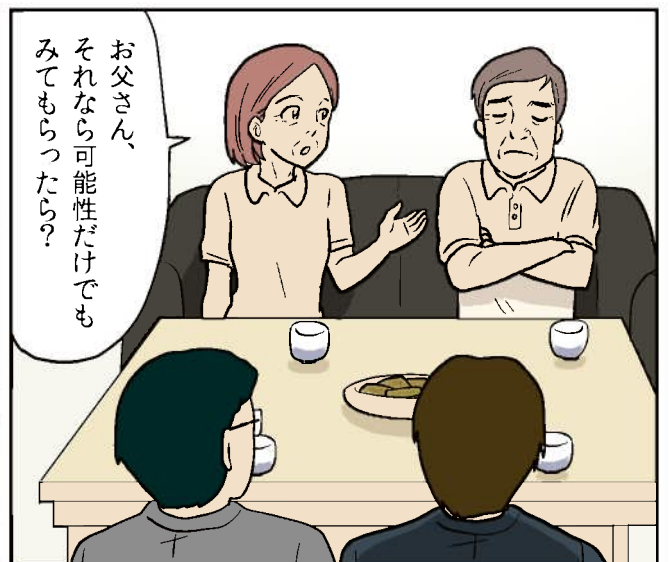


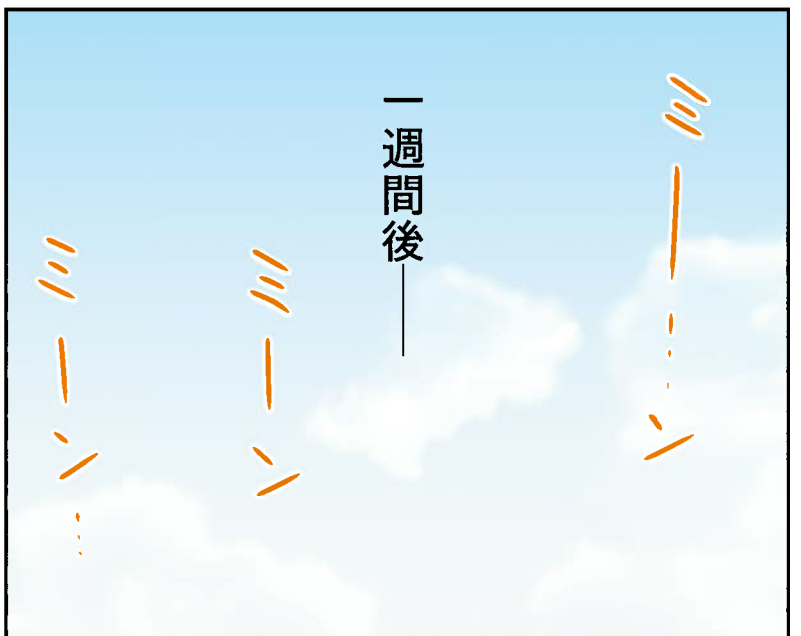
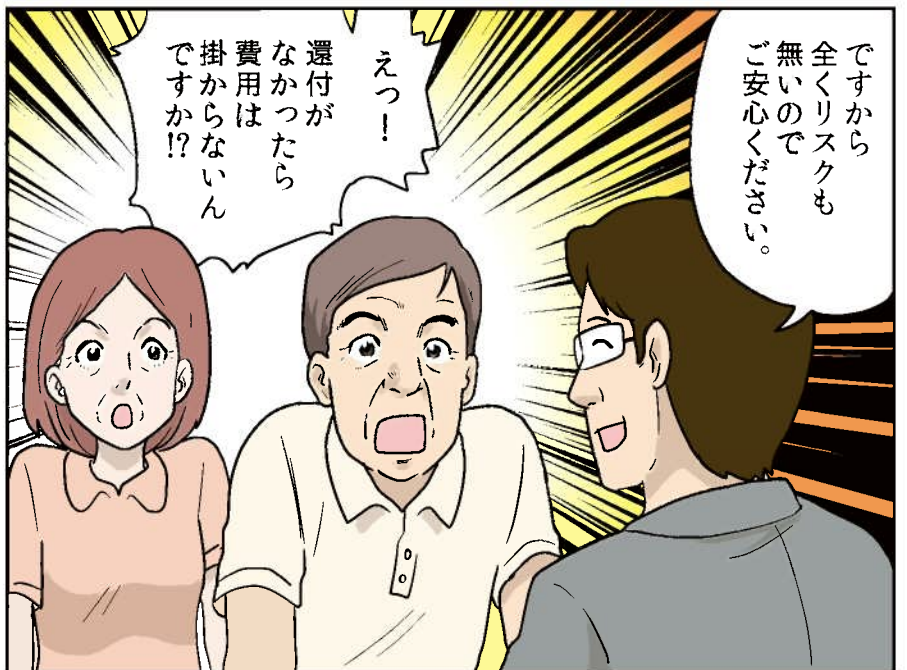
我々は
相続税専門の
税理士と、
土地評価専門の
不動産鑑定士が
タッグを組んで
同一フロア内に
机を並べて――

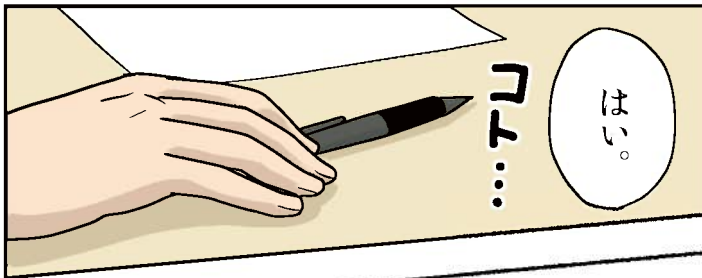


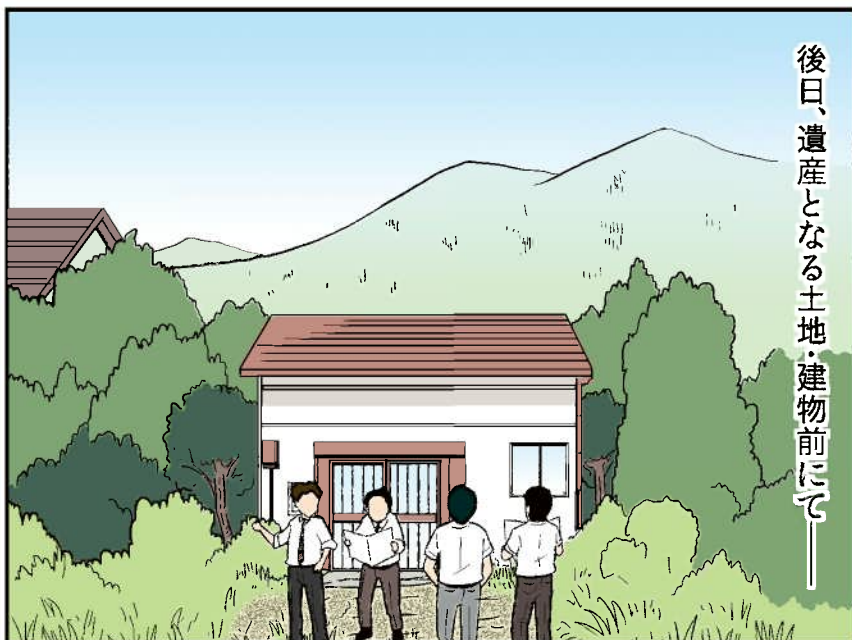
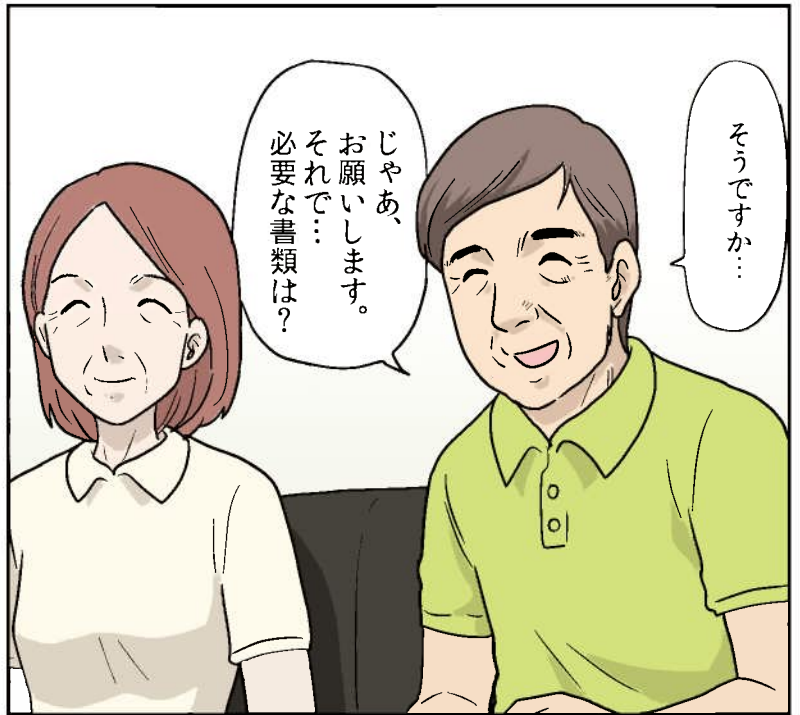


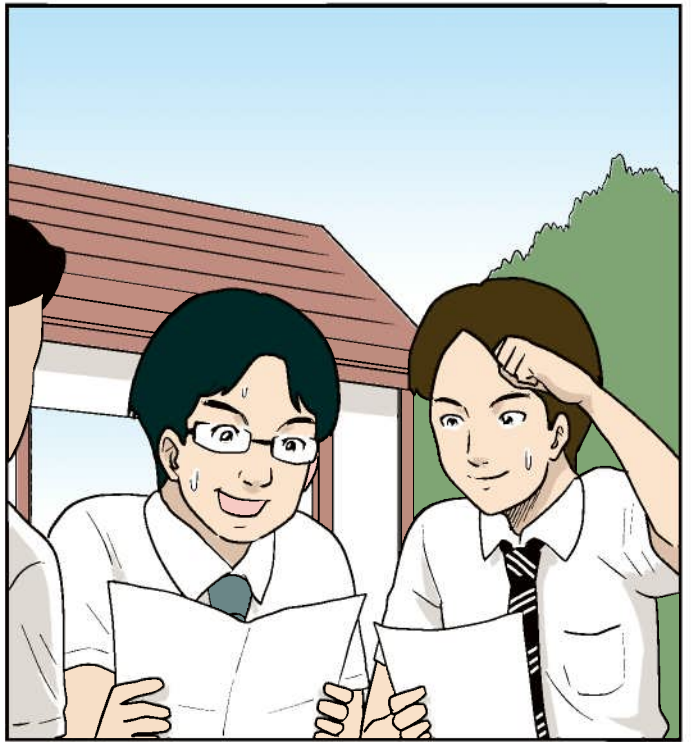






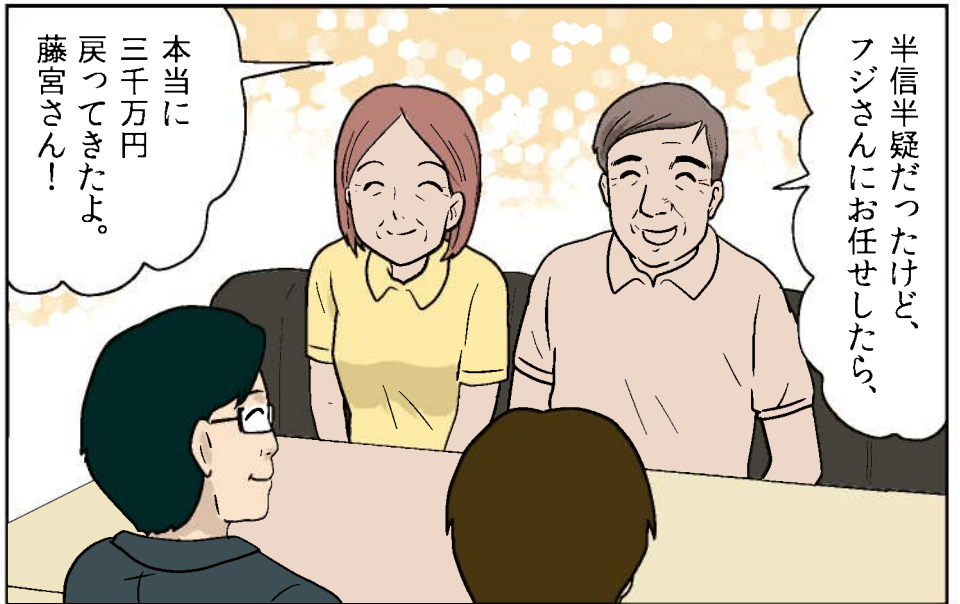








思い切つて頼んで
よかったですね。本当に。
手続きをしなければ、
これは無かつたわけですから。



本当に
三千万円
戻ってきたよ。
藤宮さん！

半信半疑だったけど、
フジさんにお任せしたら、



やっぱり
相続税、
不動産に詳しい
事務所だと
心強い
もんですね。
ありがとう。



ご家族の財産を
適正に守るお手伝いが
出来る私どもも嬉しいが

相続税還付可能性チェックシート



是非、あなたも
チェックしてみても
いかが？

※2個以上該当する方は、相続税が戻ってくる可能性大です。

- 01. 当初税理士がどちらかという、会計専門である。
- 02. 当初税理士の相続税申告件数が年に1~2件と少ない。
- 03. 相続税申告書が手書きである。
- 04. 当初税理士があまり不動産に詳しくない。
- 05. 相続税申告報酬が相場よりかなり安かった。
- 06. 実際の実務は職員(補助者)が担当したようだ。
- 07. 土地について現地調査又は役所調査をしていない。
- 08. 個性の強い土地がある。
- 09. 当初税理士の打ち合わせ段階での言動にやや不安を覚えた。
- 10. 税理士が高圧的で、質問しづらい雰囲気がある。
- 11. 土地の評価方法について説明を受けていない。
- 12. 申告書に公図、路線価図、住宅地図等の付属書類が付いていない。
- 13. 当初税理士が自分の肩書きを強調する。
- 14. 当初税理士が土地評価の不明点等をいちいち税務署に問い合わせしてしまう。
- 15. 不動産鑑定士による鑑定、土地家屋調査士による測量等、多面的な検討をしていない。